

議 事 日 程 第 2 2 号

平成 2 5 年 1 2 月 6 日 (金) 午 前 1 0 時 開 議

第 1 一 般 質 問

質 問 者

1 藤 代 議 員 （自 民 党）

県費負担教職員における給与負担の移譲、公共建築物のマネジメント、市民病院の再整備、公共建築物における木材利用、道路の無電柱化、民間出身校長、部活動支援、特別教室における空調設備の設置、放課後児童育成施策、歴史を生かしたまちづくりの推進、東海道貨物支線の貨客併用化、横浜港の国際競争力の強化、横浜環状北西線の整備、スマートシティーに向けた取り組み、国際見本市の誘致、横浜市立大学における留学生受け入れ、職員人件費の見直し

2 竹 内 議 員 （公 明 党）

大都市横浜が担うべき戦略、文化・観光・創造都市の取り組み、横浜の成長を支える都心臨海部の新しい交通、市民病院の再整備、東高島駅北地区と神奈川東部方面線羽沢駅周辺地区のまちづくり、健康寿命日本一、国民健康保険料の算定方式変更、生活困窮者支援、障害者の地域生活支援、教育環境の充実、放課後児童育成施策

3 坂 本 議 員 （民 主 党）

2025年問題への対応、保育所待機児童対策、小学校の英語教育、夜間学級、いじめ対策、障害者の就労支援、中小企業の技術の継承、横浜環状南線の整備、横浜港の物流機能の強化、新市庁舎及び北仲通地区の整備、公共施設の老朽化対策、建築物の耐震改修の促進に関する法律の改正

4 磯 部 議 員 （み ん な）

財政の健全性、県費負担教職員、旅費制度、大規模スポーツイベント、市立高校における音楽コース・スポーツマネジメント科の創設、中高一貫教育校の推進

5 荒 木 議 員 （共 産 党）

市長の政治姿勢、放課後児童健全育成事業、地域住民の足の確保

6 洪 谷 議 員 （自 民 党）

市民参加型フルマラソン大会、都心臨海部の再整備、狭あい道路拡幅整備事業、委託契約、公共工事の適正な執行、市長のリーダーシップの発揮

7 大 岩 議 員 （み ん な）

学童（放課後児童クラブ）の新基準対応、学校給食、鉄道委託工事等の遅延、大阪版B I D制度を踏まえた取り組み、新市庁舎整備、公共空間のリノベーション、都心臨海部の水辺空間の利用促進、3 Dプリンターの活用、市内経済を支える人材育成、道路の交通渋滞対策（ボトルネック解消対策）、津波警報伝達システム、電動立乗二輪車（セグウェイ）の利用促進、歴史とストーリーに根差した観光政策

8 小 幡 議 員 （ヨコ会）〈10分〉

次期中期計画、新市庁舎の基本理念と基本構想、市民利用施設の整備（区民文化センター）、市政運営の効率化・高度情報化に向けた新市庁舎の整備、M I C E機能の強化

9 丸 岡 議 員 （神奈ネ）〈8分〉

多様な子供たちのための教育、障害者施策

< >は質問申告時間